

市立室蘭総合病院

幅広い症例を経験できる急性期病院



■病院の概要

令和4年10月1日現在

医師数：48人
 病床数：549床（一般401床）
 外来患者数：683.3人/日（令和3年度実績）
 入院患者数：351.1人/日（令和3年度実績）
 待遇：1年目337千円/月 賞与2.225か月分
 2年目349千円/月 賞与2.225か月分

指導医数 12 人	研修医数 1 人	救急搬送患者数 2440 人 (令和3年度実績)	手術件数 4076 件 (令和3年度実績)
---------------------	--------------------	---------------------------------------	------------------------------------

■初期臨床研修プログラムの一例

研修医が医師としての第一歩を踏み出すにあたり、プライマリ・ケアを中心とした基礎的知識、技術、態度などの基本的臨床能力を身につけ、患者の心理的、社会的側面を含む全人的医療を身につけることを目的としています。この目的を達成するため、2年間で内科、外科、救急/麻酔、地域医療を必修とし、さらに研修医個々人が将来の専門性にかかわらず、プライマリ・ケアに主眼を置いた自由なローテーションの選択を可能とする個別選択プログラムとしています。

2022年11月時点案

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	救急		麻酔科	外科		精神科	小児科	内科					
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	産婦人科	地域医療	選択期間										

4月

3月

■指導医からのメッセージ

最新式の医療機器はもとより、医療に携わる人間のモラル、技術、知識を啓蒙すべく講演会なども定期的に開催されています。やる気のある研修医はもとより、当初はそうでもなかった研修医もみな、研修後はどこの病院へいっても通用する医師を教育するシステムをとっており、実際当院研修後には、医療現場の第一線で働いています。医局内でも、同一の医局内で指導医と隣り合わせで過ごすことになり、研修中、不明な点があれば、すべての科の先生方に伺いやすい環境にあります。さらに当院のある室蘭地区では患者さんも研修医に対してやさしく見守る環境にあります。



副院長（兼外科部長）
（研修総括指導医）
佐々木 賢一

当院は西胆振地域における救急医療・災害医療の中心的役割を担う総合病院です。脳神経外科を含む外科系診療科が充実していることから、高エネルギー外傷（交通事故など）に対応できる地域で唯一の病院として、発生するほぼ全症例が搬入されます。症例の絶対数では大都市の病院に劣りますが、幅広さでは決して引けを取りません。当院の救急診察室には年間約3,000例の時間外受診患者と約2,000例の救急車での搬入患者が受診しています。西胆振地区、東胆振地区には救命救急センター不在の中、地域における救急医療の中核を担っています。研修医として私たちの病院で存分に学んでください。



副院長（兼救急センター長、脳神経外科部長）
大山 浩史



■連絡先

ADDRESS
 〒051-8512 室蘭市山手町3丁目8番1号
 PHONE
 0143-25-3111
 担当部署
 市立室蘭総合病院 事務局総務課総務係
 E-MAIL
 byouin-soumu@city.muroran.lg.jp
 URL
<https://www.city.muroran.lg.jp/main/org8400/>

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
	●	内科		●	眼科			臨床検査
		小児科			耳鼻咽喉科		●	救急科
		皮膚科		●	泌尿器科		●	形成外科※
	●	精神科		●	脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科		●	放射線科			総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
		産婦人科		●	病理			

注 関連施設等の場合は、各領域名の後に「※」を付しています。